

第1班 「あるべき姿」(理想・夢)と「現状」

理想・夢	現状	理想・夢	現状	理想・夢	現状
人口減少		子ども		買い物	
転入者を増やす	転出が多い	子どもが多くなってにぎやかな町にしたい	子どもが少なくなって大変寂しい	近くに小型スーパーが欲しい	スーパーが遠方
若者が増える	高齢者が多い	子どもが多くなるとよい	少子化	買い物がしやすい	近所で買い物できる所がなく移動手段に限られる
都会から呼び込む	来てくれない	転入者が増えて子どもの声がする町にしたい	子どもの数が少ない	地元で買い物したい	免許証がない、お店がない
新しい人材(若者)	若者がいない				
移動		病院		環境	
通学の交通方法	朝夕のみ	病院がある	病院がない	安心して農業ができるようにしたい	農作物がイノシシ、サルに荒らされて大変困っている
地元にバスが欲しい	バスは来ない	診療所がほしい	今はない		
対話					
各集会所に出来るかぎり多くの人が出席	いつも同じ顔ぶれ				

第2班 「あるべき姿」(理想・夢)と「現状」

理想・夢	現状	理想・夢	現状	理想・夢	現状
環境		地域行事		少子高齢化	
金生川を子どもの遊べる川に	危険で立ち入り禁止場所ばかり	関心を持って参加	関心がない	子どもがたくさんいる	子どもがいない
朝夕の散歩が安全に出来る道(山道)	草が茂りマムシの危険、野生動物の多発	イベントに大勢の人が参加して盛り上がるまち	下川愛護班は強制でないイベントへの参加率が低い	若者が増え、子どもの声が響く町づくり	子どもが減り保育園、学校が統廃合のおそれあり
荒れたみかん畑に桜が咲いている川滝	荒れ放題	川滝公民館単位で協力して行事が多く出来る	学校区がちがうから協力できていない	消防団員の若返り	団員の高齢化
荒廃した田畑の復元	みかん畑の山林(雑木)化、田の1/3近い荒地化	昔のことにこだわらない地区	昔のことにこだわりすぎる		

第3班 「あるべき姿」(理想・夢)と「現状」

理想・夢	現状	理想・夢	現状	理想・夢	現状
人口		防災		交通	
人が多くて活気ある町	人が減っていく	防災合同訓練	自主防災組織率が低い	夜も安心して外出できる	夜道が暗いイノシシがうろうろしている
結婚しても地区外に出ない	結婚していない人が多い、子どもが少ない	災害の時は速やかに避難	避難場所が少ない、遠い	愛媛の東、四国の防災拠点	高速道、国道、県道、市道再点検(迂回路等)
子ども達が多く住む町が良い	公民館でしている婚活パーティを応援している	やるべきことは進んでやる	電話対応など外部との連絡がうまくやれるか	交通事故が無い町	国道は交通事故多発
婚活をしています地域の人参加が増えれば良いなあ	地域外の男性が多く地元の人が少ない	中山間地における避難所の増設	地区内5カ所の避難所少ない		
小学校は100人ぐらい	小学生、現状50名				
教育		福祉・健康		高齢化	
子ども達の教育がしやすい	若者が住みやすい町でない	高齢者福祉施設がほしい	近くに無い	高齢化していても出合いの場にこそ出てきてもらいたい	高齢化してイベントへの参加が少ない
様々な教育について優遇してもらう	子どもが少ない	地域全体が明るい町になってほしい	地域全体でのふれあいが深まっていない	ボランティアに対しての考えが薄いのでみんなお互い様であることを伝える	婦人会員が減少
大西よいちさんのお墓を守りたい	跡継ぎがいらない	近所の人とのかかわりを密にして協力できる日頃からの状況を良くする	乗り物に乗らない人が会合に出席を渋る		
				その他	
環境・美化				地域の活動に全員が参加	参加する人が決まっている
ゴミの無いきれいな町	国道沿いにゴミが多く落ちている			経済活動活発化できることはどんどん進めていく	他力にたよりすぎている
				若い人が主になって活動する	若い人は元気がない他人事

第4班 「あるべき姿」(理想・夢)と「現状」

理想・夢	現状	理想・夢	現状	理想・夢	現状
高齢者		防災		設備	
豊浜のようなコミュニティバスの運行をしてほしい	山間地域の川滝で年を取ると車に乗れない者が多くなる	地元で対応できる組織の構築	自分の地区に災害対応についての組織が何もない	公会堂がもう少し広ければいいなあ	ホールと舞台と湯沸かし室しかない
地域全体で対応できる組織を作れたら	高齢者世帯が粗大ゴミの処理に苦労している	自主防災組織の訓練、設備、活動内容充実	地域での現実、本年度に組織を立ち上げ、今まさに準備中	地区住民が運営する(集える)老人が歩いていける喫茶店などがあればよい	日々集える場所はない
住み慣れた場所で高齢者施設も出来ればよい	川滝地区には高齢者施設はない	災害時に第1避難場所となっている新田公園の施設がもう少し広いと良い	災害時が雨や雪、夜間の場合は入れるスペースが無い		
高齢者、特に買い物難民の交通手段の充実	デマンドタクシーだけでは高齢者の行動範囲が限られる				
川滝地区の高齢化、地区内での世代交代がうまく進められる生活環境の充実	学校等はあるが公園等は車で行かなければならない				
環境		有害鳥獣			
護岸、川面が見通せ美しさを感じられる川にしたい	川の雑木が多く景観が悪い	猟友会の会員増加をしてほしい	猟友会の会員が昔は多かったが最近は少なく川滝で10名弱らしい		
自分達(町民)や通行人が気持ちよい環境	道路周辺の草やゴミが多い	猪、猿の駆除を徹底的にしてほしい	猪、猿の増加で作物が根こそぎ荒され人間の口に入らない		